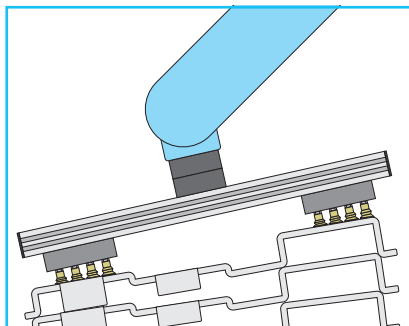
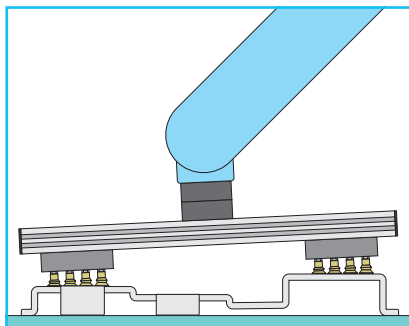


傾きのある大型ワークの搬送 2

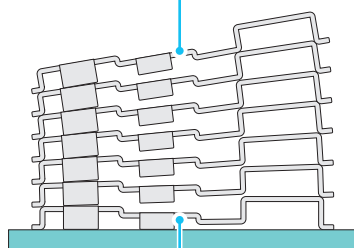
クイッククランパー 無



1枚ごとにハンドの傾きを変える必要があるため、ワークが変わる度にカメラ等で傾きの制御を行う必要があります。

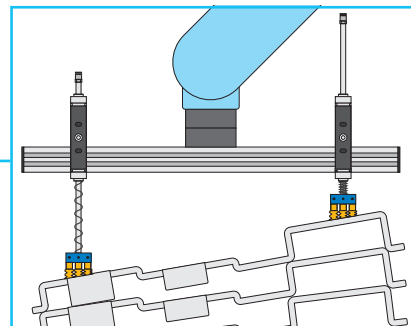


最上段
ワークの傾き：大

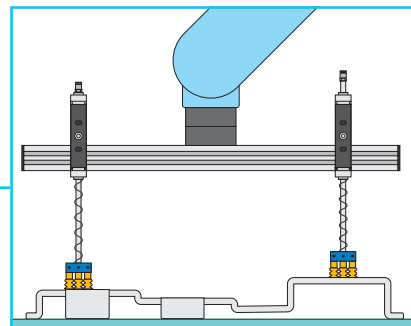


最下段
ワークの傾き：小

クイッククランパー 有



素子がワーク形状にならうため、ワークの傾きによらず吸着可能。ワークが変わってもそのまま使用できます。



概要

ならいユニットを使用した傾きのある大型ワークの搬送用ハンドです。

傾きのある大型ワークを積み重ねると最上段と最下段ではワークの傾きが大きく変わります。一般的なハンドの場合、この傾きにに合わせてハンドを傾斜させる必要があります。

クイッククランパーを使用したハンドでは、ならい素子がワーク形状にならうため、ハンドを傾斜させる必要がありません。

クイッククランパー導入効果

ワークに合わせて傾きをつける必要がある一般的なハンドの場合、ワークが変わると新たにティーチングが必要です。また、実際の傾きを測るセンサやそれに伴う制御をおこなわなければなりません。

ならいユニットを使用したハンドではそれらが不要となるため、工数削減やコストダウンに貢献。また、ハンドを傾ける工程が不要となるため、タクトタイムを短縮することもできます。

素子の先端にイソギンチャックを用いることで、ハンドの軽量化が見込めます（イソギンチャックを利用できるかは、各種条件やワークにより異なります）

利用製品：

エレメント



カスタムクランパー



イソギンチャック



製品動画



分野：自動車、一般工業製品、物流

用途例：板金部品搬送、ワークの姿勢転換